

草野千恵



大学法学部卒業後、公共系団体の事務職として就職。
市民参加型の取組みの企画を担当したり、自身が市民として取組みに参加したりする中で、取組みに関わる人々の関係性や実践知に関心を持つようになり、2021年4月、社会・人間科学系 社会・人間科学コースに進学。
2023年1月、市民活動が盛んと言われてるスウェーデンにあるウプサラ大学に約1年間留学。
2024年4月から復職予定。趣味は散歩・適当な刺繍。

門脇 大真



地方自治やまちづくりに関心を持ち、地方大学の経営学部へ進学。ライター活動を通して地域との関わる中で温泉街に関心を寄せる。2022年に学部を卒業後、環境・社会理工学院 社会・人間科学系にて温泉街を対象とした研究を継続。
ウプサラ大学への留学は研究とは直接関係なく、社会民主主義的な地域で生活を送ってみたいと考えたことがきっかけ。
趣味は旅行やドライブだが、スウェーデン滞在中にEU諸国を周遊することはできなかった。